



平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月1日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7446 URL http://www.t-kagaku.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 幸弘
 問合せ先責任者(役職名) 管理グループ経理部長 (氏名) 小寺 伸哉 (TEL) 0172-33-8131
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績(平成28年10月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	23,227	2.6	143	25.6	176	23.7	104	41.0
28年9月期第3四半期	22,640	3.9	113	21.5	142	20.0	74	17.0

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 216百万円(4,102.8%) 28年9月期第3四半期 5百万円(△98.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第3四半期	22.30	—
28年9月期第3四半期	15.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第3四半期	14,057	4,921	35.0	1,049.02
28年9月期	13,234	4,775	36.0	1,016.48

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 4,917百万円 28年9月期 4,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日~平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	4.7	315	59.2	345	48.3	220	75.5	46.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年9月期3Q	4,800,000株	28年9月期	4,800,000株
29年9月期3Q	112,713株	28年9月期	112,027株
29年9月期3Q	4,687,867株	28年9月期3Q	4,697,608株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費は横ばいで推移したものの政府による経済政策や日本銀行による金融緩和策などにより企業収益や雇用情勢は改善がみられ、穏やかな回復基調となりました。一方、米国新政権の政策動向や新興国経済の停滞などにより、依然として先行き不透明な状況が続いておりました。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前年同四半期と比べ、売上高は、232億27百万円と5億86百万円(2.6%)の増収、営業利益は、1億43百万円と29百万円(25.6%)の増益、経常利益は、1億76百万円と33百万円(23.7%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益等で1億4百万円と30百万円(41.0%)の増益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(化学工業薬品)

化学工業薬品は、主力であります電子部品産業が堅調に推移し、ジェネリック医薬品製造業も増産体制の準備を進めており、前年同四半期を上回りました。また、同関連機器は、大学への大型案件及び追加受注等があり前年同四半期を大幅に上回りました。この結果、売上高は、全体で111億29百万円と10億72百万円(10.7%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、8億99百万円と45百万円(5.3%)の増益となりました。

(臨床検査試薬)

臨床検査試薬は、前年同四半期に検体検査項目のスポット採用があったため前年同四半期を下回りました。また、同関連機器は、前年四半期に大型案件があったため前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、全体で92億26百万円と5億50百万円(△5.6%)の減収、セグメント利益(売上総利益)は、8億54百万円と22百万円(△2.6%)の減益となりました。

(食品)

食品は、円安による原料等の高騰や原料不足による製造量減少などありましたが、消耗品が増加し、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、24億60百万円と51百万円(2.2%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、2億3百万円と0百万円(0.0%)のほぼ横ばいとなりました。

(その他)

その他は、栽培面積の減少や農薬使用回数の削減など厳しい状況が続いておりますが、りんご栽培農薬の増加などがあり、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、4億10百万円と13百万円(3.3%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、利益率が向上したことにより39百万円と4百万円(12.7%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、8億23百万円増加し、140億57百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、6億77百万円増加し、91億35百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億46百万円増加し、49億21百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

資産の増加の主な要因は、現金及び預金が6億21百万円、商品が1億43百万円及び投資有価証券が1億70百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債の増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が5億19百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金が1億13百万円及び利益剰余金が34百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第3四半期までの業績動向を踏まえ、平成28年11月14日に公表した平成29年9月期の通期予想につきましては、計画どおり推移しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	396,933	1,017,945
受取手形及び売掛金	7,121,914	6,951,507
電子記録債権	61,323	92,002
商品	824,861	968,336
繰延税金資産	52,137	17,125
その他	259,851	219,604
貸倒引当金	△981	△902
流動資産合計	8,716,039	9,265,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	394,532	380,275
土地	1,569,373	1,569,373
リース資産（純額）	153,405	203,327
その他（純額）	290,538	296,252
有形固定資産合計	2,407,850	2,449,229
無形固定資産		
のれん	32,448	8,112
その他	15,908	14,883
無形固定資産合計	48,356	22,995
投資その他の資産		
投資有価証券	1,125,334	1,295,611
リース投資資産	128,148	215,768
その他	846,966	847,335
貸倒引当金	△38,462	△38,854
投資その他の資産合計	2,061,986	2,319,860
固定資産合計	4,518,193	4,792,085
資産合計	13,234,233	14,057,705

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,630,880	7,150,643
電子記録債務	163,564	214,060
短期借入金	425,000	370,000
1年内返済予定の長期借入金	68,760	68,760
リース債務	104,208	122,697
未払法人税等	20,011	57,122
賞与引当金	60,050	14,100
その他	136,307	141,680
流動負債合計	7,608,782	8,139,063
固定負債		
長期借入金	120,900	69,330
リース債務	245,949	375,702
繰延税金負債	163,679	214,046
退職給付に係る負債	103,468	103,233
役員退職慰労引当金	174,233	182,026
その他	41,456	52,333
固定負債合計	849,687	996,671
負債合計	8,458,470	9,135,735
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	2,731,856	2,766,063
自己株式	△51,753	△52,163
株主資本合計	4,381,602	4,415,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	410,505	523,680
退職給付に係る調整累計額	△26,891	△22,023
その他の包括利益累計額合計	383,613	501,657
非支配株主持分	10,546	4,913
純資産合計	4,775,763	4,921,969
負債純資産合計	13,234,233	14,057,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
売上高	22,640,286	23,227,211
売上原価	20,670,301	21,230,373
売上総利益	1,969,985	1,996,837
販売費及び一般管理費	1,856,031	1,853,728
営業利益	113,953	143,109
営業外収益		
受取利息	2,580	2,850
受取配当金	18,249	21,047
受取手数料	6,765	7,027
その他	6,820	5,262
営業外収益合計	34,416	36,188
営業外費用		
支払利息	4,963	2,710
持分法による投資損失	1	—
その他	850	313
営業外費用合計	5,814	3,024
経常利益	142,556	176,273
特別利益		
固定資産売却益	—	702
投資有価証券売却益	1,647	39,429
投資事業組合運用益	1,174	13,702
特別利益合計	2,822	53,834
特別損失		
固定資産除却損	844	—
固定資産売却損	601	—
特別損失合計	1,446	—
税金等調整前四半期純利益	143,932	230,108
法人税、住民税及び事業税	35,327	93,368
法人税等調整額	31,431	37,880
法人税等合計	66,758	131,249
四半期純利益	77,174	98,858
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,017	△5,668
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,156	104,526

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	77,174	98,858
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72,013	113,175
退職給付に係る調整額	—	4,867
その他の包括利益合計	△72,013	118,043
四半期包括利益	5,160	216,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,485	222,535
非支配株主に係る四半期包括利益	2,675	△5,633

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,057,804	9,776,566	2,408,194	397,720	22,640,286	—	22,640,286
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,057,804	9,776,566	2,408,194	397,720	22,640,286	—	22,640,286
セグメント利益	854,189	877,643	203,136	35,016	1,969,985	—	1,969,985

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,129,903	9,226,416	2,460,077	410,813	23,227,211	—	23,227,211
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,129,903	9,226,416	2,460,077	410,813	23,227,211	—	23,227,211
セグメント利益	899,391	854,778	203,203	39,464	1,996,837	—	1,996,837

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。